

例会日:木曜日 12:30~13:30 例会場:尼崎市昭和通 2丁目7番1号 都ホテルニューアルカイツ
 毎月最終例会 18:30~19:30 事務局:尼崎市昭和通 2丁目6番68号 尼崎市中小企業センター5階
 TEL 06 (6401) 7573 FAX 06 (6401) 7590
 http://www.amagasaki-southrc.com E-mail amasrc@amagasaki-southrc.com
 会長 松田高基 幹事 小島成介 広報委員長 與那嶺まり子



VOL.27 No. 34 2013-2014

Today's program	Next program
3月20日 (第1244回例会) 「 演筆家 」 路上詩人 こじろ 石田 会員	3月27日 「 尼崎市ふるさと納税 等 」 尼崎市長 稲村和美 波多 会員

前回(3月13日)の報告

1. ソング
「 早春賦 」
2. ビジター紹介
室津義定ガバナー補佐 (尼崎西RC)
3. 会長の時間



先日の地区大会一日目の地区指導者育成セミナーの後に、新世代の集いがあり、それに参加のインターアクトクラブの女生徒が、会場の出口前で東日本大震災の被災地向けの募金活動をしていました。明るく大きな声で、セミナー終了後に出口から出てくるロータリアンに向けて募金をお願いをしている姿は潑刺として清々しく、若さというエネルギーを頼もしく感じました。

若さにはまた、違うパワーもあります。

成人にはない、突飛な発想や個性的な感性をためらうことなく発信できる行動力です。

そんな突飛な発想や若い感性を今、公に大企業が求めているプログラムがあります。

「クエストエデュケーションプログラム」と言って、企業が、求めるテーマを公にし、その企業のミッションに沿って中学校・高等学校が授業の一環として取り組み、生徒達のアイデアや思いを企業に答えとして伝えるというプログラムです。

企業と学校の仲介は「教育と探求社」と言う会社が生業としていて、企業からのテーマを絞った要望を受け、学校側に授業の教材用テーマとして仲介をしています。

この会社を中心となり、プログラムをコンテスト形式の全国大会にし、企業の出したテーマに全国の中学生・高校生が創造性豊かな発想やパフォーマンスをし、それを企業や専門家が審査しグランプリを決める「クエストエデュケーションカップ」として開催をされています。

参加企業は、クレディセゾン・スカパーJSAT・大和ハウス・テーブルマーク・日本コカコーラ・ソフトバンクグループ、日本経済新聞社などの企業で、学校の参加は書類審査の予選では数百校で1000件以上あり、その中から本選に選ばれた51校がクエストカップ当日にはプレゼンをしてグランプリを競います。

毎年2月に行われ、今年の大会テーマは「自分らしさを咲かせよう」で、グランプリを獲得したのは、スカパーJSATの出したミッション「未来へとタスキをつなぐ人工衛星を活用した、『生活ど真ん中サービス』を提案せよ」に答えてプレゼンをした愛知県桜ヶ丘高等学校チームで、『世界ど真ん中サービス』を電気だと捉え、宇宙太陽光発電に着目し発想したのは、空から電気が降り注いでくるサービスでした。審査員はこの「電気が空から降り注ぐ」と言う発想が素晴らしいと評価していました。そんな夢のような発想もあれば、今ある社会問題を見つめて、調べ、考えた現実的な社会貢献の仕方等の発想もありました。

昨年日本コカコーラの「コカコーラの自販機を活用して“社会的課題”を解決せよ」というミッションに答えプレゼンをし、企業賞を獲得したのはクラーク記念国際高校で1本150円でコカコーラを売り、差額分が「JMAS 日本地雷処理を支援する会」に寄付をされ、紛争地域に残された地雷の処理に協力をするというもので、世界に未だ1億個以上の地雷が残り、1時間に2人が被害にあい、そのうちの3割が女性と子供であることをJMASの人に直接会って会って取材をし、150円で1㎡平方メートルの地雷が処理できるという事を調べた行動力が高く評価されたようです。

基本に帰ろう

2013-2014 会長方針

2013-2014年度 会長 松田高基

Engage Rotary, Change Lives

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

2013-2014 国際ロータリー会長

Ron.D.Burton ロン.D.パートン



The Rotary Club Of Amagasaki South
Rotary Club International Dist.2680



